

地域生活支援拠点等の整備について

1 地域生活支援拠点（以下、「拠点」という。）等の整備に関する検討状況について

拠点については、国が求める各機能に関する協議を継続しているが、令和 4 年第 1 回障がい当事者部会にて報告したとおり、板橋キャンパスに整備が予定されていた障がい者福祉施設について、資材高騰等の影響により、入札不調となり、事業を見直すこととなった。

このことにより、緊急時の受入、体験の場の機能を有する施設整備が延期となるが、現在、区の関連施設において、それらの機能を担えるよう協議を進めている。

引き続き、拠点等の整備に向けて準備を進めていくとともに、緊急時の連携体制等について自立支援協議会の各部会と連携を図り、議論を進めていく。

2 自立支援協議会等を踏まえた進捗状況について

（１）相談機能

①自立支援協議会で掲げた板橋区でめざすべき姿（２点）

- 障がい者福祉センター（基幹相談支援センター）の機能移転・充実や、特定相談支援事業所等を活用した、緊急時に常時連絡が取れる体制（拠点）の検討・整備
- 障がいの特性に応じた相談、関係機関への円滑な接続ができる体制の検討・整備

②進捗状況

検討項目①
基幹相談支援センターの相談機能充実に向けた、関係機関との連携について
進捗状況
・令和 4 年度より基幹相談支援センターの職員体制を強化し、相談支援事業所へのアウトリーチを含めた連携強化事業を実施した。

検討項目②
休日、夜間等における虐待対応の検討について
進捗状況
・令和 4 年 4 月より「日曜・夜間における障がい者虐待相談受付」を実施。本事業の実施により、24 時間 365 日の虐待相談受付体制を構築。

検討項目③
緊急時を想定し、支援が見込めない世帯の把握方法の検討について
進捗状況
・介護者がいなくなった場合などの状況下で、一人で生活することが困難な障がい当事者を『安心支援プラン』対象者として、基幹相談支援センター及び関係機関で情報を共有し、緊急事態に備えた体制整備について協議を実施中。

(2) 緊急時の受入・対応

① 自立支援協議会で掲げた板橋区でめざすべき姿（4点）

<ul style="list-style-type: none"> ○ 区内短期入所施設との連携、協力体制の確保に向けた検討・調整 ○ 緊急保護事業（赤塚ホーム）における受入の充実に向けた検討 ○ 板橋キャンパスの短期入所施設における受入枠の確保に向けた調整 ○ 関係機関へ適切に接続しうる連携体制の検討

② 進捗状況

検討項目①
短期入所施設への地域生活支援拠点の協力体制構築に向けた検討について
進捗状況
<ul style="list-style-type: none"> ・短期入所施設に対して障がい当事者を緊急時に受入れた場合に発生する報酬加算等を整理するなど、緊急時の受入に協力しやすい体制を協議中。 ・基幹相談支援センターにおいて、支援者向けの短期入所の社会資源ガイドマップを作成し、緊急時の受入につながりやすい環境整備を実施することで、民間事業所との連携体制確保による充実を図った。

検討項目②
緊急受入を想定した赤塚ホームの有効活用に向けた検討について
進捗状況
・赤塚ホームでの受入充実に向けた協議を踏まえ、現在、赤塚福祉園赤塚ホーム内に短期入所の設置に関する条例改正案を審査中。条例可決後、障がい当事者部会にも報告予定。

検討項目③
板橋キャンパス短期入所施設の整備状況の把握・協議について
進捗状況
・板橋キャンパス（都有地活用）の整備については、コロナ禍による建設資材の高騰などの影響により、事業自体の見直しを行うこととなった。今後、協議に進展があった際に、障がい当事者部会等にも報告予定。

検討項目④
行政、福祉サービス事業所間の緊急時における連携体制の検討
進捗状況
・安心支援プラン利用者については、介護者等の不在の事態に備えて、可能な範囲で短期入所を体験的に活用することで、短期入所につながりやすくなる仕組みについて現在検討中。

（３）体験の機会の場

①自立支援協議会で掲げた板橋区でめざすべき姿（２点）

○ 地域移行支援や親元からの自立等に当たって、共同生活援助等の障がい福祉サービスを利用し、一人暮らしの体験の機会や場を提供する。
○ 居住以外の体験として、就労等の体験の機会や場を提供する。

②進捗状況

検討項目①
板橋キャンパス整備共同生活援助の整備状況の把握・協議について
進捗状況
・板橋キャンパス（都有地活用）の整備については、コロナ禍による建設資材の高騰などの影響により、事業自体の見直しを行うこととなった。今後、協議に進展があった際に障がい当事者部会等にも報告予定。

検討項目②
ハートワークでの就労体験
進捗状況
・障がい者就労支援センター（ハートワーク）については、就労体験の場として「こすもす」を運営しており、引き続き就労体験が可能な場所として、運営を継続していく。

検討項目③
区内共同生活援助（グループホーム）との連携
進捗状況
・区内グループホームには、区の関連施設がないため、短期入所等の連携も含め、今後一人暮らし体験の提供については検討を行っていく。

（４）専門的人材の確保・養成

①自立支援協議会で掲げた板橋区でめざすべき姿（２点）

- 医療的ケアが必要な方や行動障がい有する方、高齢化に伴い重度化した障がいのある方に対して、専門的な対応ができる体制を確保する。
- 専門的な対応ができる人材の養成を行う。

②進捗状況

検討項目①
研修の充実について
進捗状況
<ul style="list-style-type: none"> ・区内主任相談支援専門員が協働して、連絡会において相談支援専門員対象の研修会の実施 ・支援者向けの「医療的ケアに関する研修」、「強度行動障がいに関する研修」、「精神障がいに関する研修」、「高次脳機能障がいに関する研修」を開催

（５）地域の体制づくり

①自立支援協議会で掲げた板橋区でめざすべき姿

- 基幹相談支援センター、委託相談支援事業、特定相談支援、一般相談支援等を活用してコーディネーターを配置し、地域の様々なニーズに対応できるサービス提供体制の確保や、地域の社会資源の連携体制を構築する。

②進捗状況

検討項目①
各福祉サービス事業所等の連携
進捗状況
・令和５年度以降、拠点の一部機能を担い、行政との連携強化を目的に、相談支援事業所の拠点登録を行い、緊急時に備えた体制の構築を図る。

板橋区の目指す地域生活支援拠点等の整備について

～住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、「もしも」の時に備える地域を目指して～

